

長井市ゼロカーボンシティ宣言

「西山が鼓を打てば東山が舞う」と謳われた私たちのまち長井市は、豊かな自然環境に恵まれた美しい土地です。私たちの先人たちは、平成元年に「不伐の森条例」を制定し、全世界に「緑の地球宣言」を発信しました。

近年の地球温暖化に伴う気候危機は、うるおいのある、緑豊かな美しい郷土を、永遠に残していきたいという当時の市民の願いと、未来永劫（えいごう）美しい緑の地球を守り育てて行くという約束を、難しいものにしています。

私たちにできること、それは将来に向けた責任ある行動です。

この豊かな自然環境をいつまでも守り育み、後世に引き継いでいくため、長井市は、ここに2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティに向けて取り組むことを宣言します。

令和6年3月18日

長井市長

内谷重光